



発行：山武郡市広域水道企業団 企画財政課企画班
 〒283-0062 東金市家徳 361-8
 TEL 0475-55-7851 (代表)
 FAX 0475-55-7856 (総務課・企画財政課)
 FAX 0475-55-7857 (業務課・施設課・維持課)
 ホームページ <http://www.water-sansui-ki.jp/>



平成22年度決算が認定されました

平成23年8月19日に開催された企業団議会8月定例会において、平成22年度の決算が認定されました。

本年度は、長期的な展望のもと災害に強い水道の実現や事業に関わる情報の積極的な提供など、きめ細やかな給水サービスの実現を目指し、経営の健全化を推進するとともに、水需要に的確に対応するため、水道施設の整備を図りながら清浄な水の安定供給の確保に努めてまいりました。

財政状況につきましては、水需要の増加により料金収入が増収となったことや、経常的な費用を削減できたことなどから純利益を計上することができました。

今後とも老朽化した施設の更新など水需要の増加を伴わない事業費用の増加が見込まれ、経営環境は厳しくなっていくものと思われませんが、社会経済情勢の変化による水需要の動向等を見据えながら、経営の健全化を推進していくとともに、給水サービスの向上に努めるなど、なお一層の経営努力を重ねてまいります。

■ 平成22年度決算のあらまし

水道事業の会計は、水道水を家庭までお届けするために必要な費用及びその財源についての「収益的収支」と、水道施設を新たに建設したり、整備・改良するために必要な費用及びその財源についての「資本的収支」から成り立っています。

平成22年度の「収益的収支」は、49億8千万円の収入に対し49億円の支出で、8千万円の純利益が発生しました。収入の主なものは、水道料金40億9千万円、県及び市町の補助金7億1千万

円です。

また、支出の主なものは受水費の32億円で全体の約7割を占めています。

「資本的収支」は、4億1千万円の収入に対し、10億1千万円の支出となりました。収入の主なものは国庫補助金9千万円、企業債2億4千万円、支出の主なものは建設改良費9億8千万円です。

収益的収支

【収入 4,976,071千円】

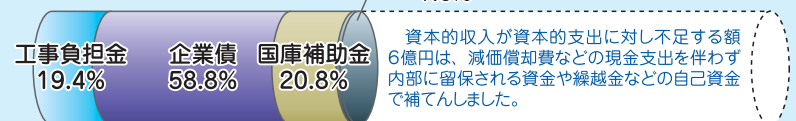


【支出 4,896,516千円】



資本的収支

【収入 410,055千円】



【支出 1,007,481千円】



資本的収入が資本的支出に対し不足する額6億円は、減価償却費などの現金支出を伴わず内部に留保される資金や繰越金などの自己資金で補てんしました。

水1m³ (1000ℓ) 当たりの経費と収益

給水原価 275.36円



10ℓ × 100杯



10ℓ × 100杯

供給単価 232.01円

給水原価 水道水を1立方メートル送るために必要な経費

供給単価 有収水量1立方メートル当たりの収益

平成22年度業務量

平成23年3月31日現在

給 水 人 口	167,025人
給 水 戸 数	61,940戸
年 間 給 水 量	19,183,930m ³
年 間 有 収 水 量	17,647,244m ³
有 収 率	92.0%
一 日 最 大 給 水 量	(12月31日) 58,890m ³

平成22年度工事の概要

- 配水管改良事業 8,071m
(老朽化した配水管を新しくする工事)
- 配水管移設事業 942m
(配水管を移設する工事)
- 電気設備更新事業 松尾配水場電気設備更新工事
(配水場等の電気設備を更新する事業)



配水管改良事業(水管橋架け替工事)